

令和2年6月15日
第21回静岡大会年次学会長
木宮敬信（常葉大学）

日本安全教育学会第21回静岡大会における
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策について

本学会大会が2日間の延べ参加者数200人程度と小規模であることや開催地である静岡県静岡市の現在の感染状況を考慮し、現段階では開催可能であると判断しています。そこで、静岡県の新型コロナウイルス感染症対策指針によるイベント等の開催制限を踏まえ実施を前提に準備を行うこととします。現在のところ、以下のような感染症対策を行う予定です。

- ・参加予定者に対して、体調不良の場合の欠席、検温など体調の自己管理及びマスク着用、手洗いや消毒、咳エチケットの徹底を依頼する。
- ・一般口演会場においては、発表者ごとにマイクの消毒を行うとともに、適宜換気を行います。
- ・参加者数が会場収容人数の50%以内となるよう会場を大教室に変更するほか、座席間隔を保つよう使用可能座席を指定いたします。
- ・昼食会場等については、ソーシャルディスタンスを確保できるよう配慮いたします。
- ・感染リスクを避けるため情報交換会（懇親会）を中止いたします。
- ・学生ボランティア等の運営スタッフは最小限の人数とします。

なお、今後の感染動向や開催地および会場の方針等により変更が生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。